

医療の質・安全学会誌 第14巻 第4号

目次

【原著】

Investigative Research on the Final Resolution of Cases Where Medical Accidents or Malpractice Led to Litigation in the Chiba District Court 447

上訴の多い医事関係訴訟では、最終的に患者の訴えがどの程度認められたのか等の結果は明らかでない。千葉地裁へ提訴された事件の最終解決の結果を調査したので報告する。

平賀 秀明¹⁾ 秋本 義雄²⁾ 吉尾 隆³⁾

- 1) 東邦大学薬学部薬事法学研究室
- 2) 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科メディ-クウォリティ・セキュリティ講座
- 3) 東邦大学薬学部臨床薬学研究室

【原著】

Medical Litigation Incidence Rates in Japan as a Function of Institution Type..... 455

高度医療を担う病院は、診療所に比べ訴訟リスクが高い可能性がある。我々は、千葉県の医療機関種類別の訴訟発生率を調査し、患者安全と訴訟対策を検討したので報告する。

平賀 秀明¹⁾ 秋本 義雄²⁾ 松尾 和廣³⁾ 吉尾 隆³⁾

- 1) 東邦大学薬学部薬事法学研究室
- 2) 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科メディ-クウォリティ・セキュリティ講座
- 3) 東邦大学薬学部臨床薬学研究室

【原著】

転倒転落予防に対する不眠時指示薬標準化の有用性の検討 467

転倒転落の予防を目的に不眠時指示薬を標準化した。転倒転落要因は多様であるが、睡眠剤の標準化は転倒転落予防のバンドルの一つとなり得ることが示唆された。

笠松 奈津子 櫻村 暢一

医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院 医療安全管理室

【新着情報】

「世界患者安全の日」は9月17日 473

小泉 俊三

医療の質・安全学会誌編集委員長

【木鐸】

日々集められている診療情報を用いて質の高いエビデンスを発信するために 476

奥山 絢子

国立がん研究センター がん対策情報センター

【海外論文の紹介】

多くの医療ケア環境を通じて見られる可避患者有害事象の有病率、重症度、およびその特徴：システムティックレビューとメタアナリシス 479

小泉 俊三

医療の質・安全学会誌編集委員長

【学会・研究会案内】

第14回 医療の質・安全学会 学術集会 481

“いのちをまもるパートナーズ” 医療安全全国フォーラム 2019 484

【資料】

資料1 医療事故調査制度の現況報告（2019年9月）..... 488

資料2 医療事故情報収集等事業第57回報告書【抜粋】 490

資料3 医療安全地域連携加算と医療安全地域連携シートについて 515

資料4 CT検査による画像診断情報の活用に向けた提言 543

一般社団法人 医療の質・安全学会 定款 567

一般社団法人 医療の質・安全学会 入会のご案内 573

「医療の質・安全学会誌」投稿規程 576

「医療の質・安全学会誌」執筆要項 586

「医療の質・安全学会誌」定期購読のご案内 591

編集後記 593